

# 今年度の取り組みに関する評価及び 来年度の取組提案 (事務局案)

## 資料3の見方について（注意事項）

資料2「事務局評価」と同内容を記載しています。

ただし、第1回委員会後、委員からの妥当性の判断及び意見を基に修正した箇所は、赤字で表示しております。

### 具体例

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価		来年度の取組提案
公共交通軸	④県境を越える新設路線 ・新設路線の検討（H29～R3 検討）※P1	B ↓ A	豊橋市と以下の新規路線の可能性について、情報交換を実施した。 ・新所原駅⇔二川駅間 ・豊鉄バス二川線の新所原駅乗入	需要と経費を比較しながら、今後も豊橋市と情報交換を継続していく。また、市民からも意見を聞きながら検討していく。

左記の評価を参考に、事務局案として記載しています。

また、委員からの意見を基に記載した箇所は、赤字で表示しております。

# 今年度評価及び来年度の取組提案 (事務局案)

※自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著

B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある

C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価		来年度の取組提案
公共交通軸	①東海道本線 ・現行サービス水準での運行【継続】(H29～R3実施)	-	サービス水準を維持して運行を継続している。	サービス水準を維持して運行を継続する。
	②天竜浜名湖線 ・現行サービス水準での運行【継続】(H29～R3実施)	-	サービス水準を維持して運行を継続している。	サービス水準を維持して運行を継続する。
	③浜名線 ・現行サービス水準での運行【継続】(H29～R3実施)	B	<p>サービス水準を維持して運行を継続している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成30年7月より、継続定期券のネット予約サービス（クレジット決済）を開始し、顧客の利便性向上に努めた。 （令和元年9月10日現在でネット予約による継続定期券の発券枚数は12,823枚※継続定期券の約20%がネット予約で購入）</li> <li>バスの日イベントを実施した際にバス利用を啓発するためのチラシを協力して配付し、利用を呼びかけ、市内の公共交通事業者としての連携を高めた。</li> <li>市コミュニティバスとの乗り継ぎに配慮した。</li> <li>湖西市の福祉部門が実施している、高齢者バス券の利用に協力している。</li> <li>遠鉄トラベル湖西店で乗車券販売を行っている。</li> </ul>	深刻化する人員不足の問題への対応。 （乗務員採用強化&定着率向上、間接部門の省略化）。
	④県境を越える新設路線 ・新設路線の検討（H29～R3検討）※P1	B	<p>豊橋市と以下の新規路線の可能性について、情報交換を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新所原駅⇄二川駅間</li> <li>豊鉄バス二川線の新所原駅乗入</li> </ul>	需要と経費を比較しながら、今後も豊橋市と情報交換を継続していく。また、市民からも意見を聞きながら検討していく。

# 今年度評価及び来年度の取組提案 (事務局案)

※自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著

B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある

C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価		来年度の取組提案
拠点内巡回・拠点アクセス	①コーちゃんバス ・現行サービス水準での運行【継続】(H29～R1.9実施)※P1～P14	B	サービス水準を維持して運行を継続している。 (各路線については、P5～7にて記載)	サービス水準を維持して運行を継続していく。 (各路線については、P5～P7にて記載)
	・路線の再編 (H29～R1.9検討)(R1.10～実施)※P15	B	現在検討中であり、12月の公共交通会議にて編成案の協議を予定している。	引き続き検討を実施する。
	・運賃体系の見直し (H29～R1.9検討)(R1.10～実施)※P15	B	現在検討中。(R1年12月の公共交通会議にて編成案の協議を予定)	引き続き検討を実施する。
	②自主運行バス浜名線 ・現行サービス水準での運行【継続】(H29実施、H30～R1検討)※P15	B	コーちゃんバスへ編入し、サービス水準を維持して運行を継続している。	コーちゃんバスとして今後も他のコーちゃんバスと同等のサービス水準での運行を継続する。
	・路線の再編 (H29～R1.9検討)(H31.10～実施)※P15	B	コーちゃんバスへ編入した。	コーちゃんバスとして、引き続き検討を実施する。
	・運賃体系の見直し (H29検討)(H30～実施)※P15	B	コーちゃんバスへ編入し、ゾーン制とした。	コーちゃんバスとして、引き続き検討を実施する。
地域フィーダー	①導入検討路線 ・導入に向けた検討(H29～R1.9検討)※P16	A	白須賀地区に続き、R1年11月から知波田地区でも導入した。	湖西市北部地区内の自治会への説明や地元住民へのPRなど、利用促進を図る。
	・実証実験 (H29.12～H30.9実施)※P16	A	知波田地区においてR1年11月から開始した。	乗り方教室の実施や乗り合いのPRなど、積極的に利用促進を行いながら実証実験を継続する。
	・本格運行(地域との合意を得る)(H29.9～R3検討)※P16	B	白須賀地区は、本格運行に移行すべく検討中。	積極的に利用促進を行いながら、地域と本格運行の合意を得る。
タクシー	①タクシー ・公共交通としての機能・役割に応じた適正なサービスの提供(H29～R3実施)※P17	B	サービス水準を維持して運行を継続している。	サービス水準を維持して運行する。

# 今年度評価及び来年度の取組提案 (事務局案)

※自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著

B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある

C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価		来年度の取組提案
乗継環境の整備	①乗継拠点や主要なバス停の乗継環境整備 ・拠点駅や主要なバス停での乗継利便性の向上 (H29検討)(H30～R3実施)※P17	B	乗継案内チラシを作成し車内において情報提供した。	今年度に引き続き事業を継続し、適切な周知を行う。
	①公共交通利用に係る積極的な情報提供 ・バス停(コーちゃんバス)の案内表示の多言語化の実施 (H29検討)(H30～R3実施)※P17	B	バス停修繕や更新時に合わせて追加した。	破損などがあれば修繕を行いながら、現状を維持していく。
公共交通に関するわかりやすい情報を提供する事業	・公共交通マップの企画・作成・見直し(H29～R3実施)※P18	A	R1年10月改正に合わせて更新した。	ダイヤ改正などで再度作成する際は、より分かりやすい公共交通マップにするための見直しを行う。
	・バス利用啓発ポスターの企画・作成・見直し(H29～R3実施)P19	A	事業に合わせたポスターを自作した。	今年度に引き続き事業を継続する。
	②分かりやすい運行情報・乗継情報の提供 ・公共交通マップへのわかりやすい乗継情報の掲載等(H29～R3実施)※P19	B	R1年10月ダイヤ改正に合わせて更新した。	ダイヤ改正などで再度作成する際は、より分かりやすい公共交通マップにするための見直しを行う。
	・拠点駅におけるバス乗り場の案内表示の設置(H29検討)(H30～R3実施)※P20	B	H30年度において、拠点駅の整備事業に合わせて設置した。	破損などがあれば修繕を依頼しながら、現状を維持していく。
	・主要施設や主要バス停でのバスロケーションシステムの検討(H29～R1検討)(R2～R3実施)※P20	B	導入に対しての費用対効果について、検討中。	導入可否を判断すべく検討する。
公共交通の利用を誘導する事業	①公共交通の割引運賃の導入 ・バスの日乗放題券等の企画乗車券の導入(H29～R3実施)※P20	B	コーちゃんバスの片道定期券をH30年2月から導入・販売した。	来年度も販売促進を継続して実施する。
	・天竜浜名湖線の小学校入学祝い記念乗車券、敬老記念乗車券の発行【継続】(H29～R3実施)※P21	C	事業予算削減により、事業を行わなかった。	今年度と同様、事業を行わない。

# 今年度評価及び来年度の取組提案 (事務局案)

※自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著

B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある

C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価		来年度の取組提案
公共交通の利用を誘導する事業	②モビリティマネジメントの実施 ・小学生や高齢者を対象とした乗り方教室の開催【継続】(H29～R3実施)※P21	A	小学生を対象として総合学習の機会に乗り方教室を開催した。	引き続き事業を継続する。 学校行事や天候を考慮しながら、夏休み前までに事業を完了できるように調整する。
	・公共交通利用促進のための動機付け資料の作成(H29～R3実施)※P21	B	H29年度において、動機付け資料を作成した。	作成した資料について、イベント時の啓発資料として活用する。
	・特定地域におけるモビリティマネジメントの実施(H29～R3実施)※P21	B	H29年度において、入出新所地区においてH30年1月から実施した。	今後の利用啓発における参考データとして活用していく。
	③免許返納者の優遇 ・免許返納者への優遇措置の導入(H29～R3実施)※22	A	H29年4月から運転免許証自主返納等をした市民を対象に2年間のバス無料乗車券を交付した。	今年度に引き続き事業を継続し、窓口での丁寧な利用案内を実施していく。
バスへの愛着(マイバス意識)を高める事業	④観光振興のための公共交通利用促進策の実施 ・観光モデルルートの設定や市内バスツアーの実施(H29～R1検討)(R2～実施)※P22	B	R2年度の実施に向けて検討を行った。 (コーちゃんを上手に利用する会との意見交換を実施。)	コーちゃんバスを上手に利用する会と協力し、観光モデルルートとなる施設や店の情報収集などを行っていく。
	①関係機関と連携した取り組み ・市内商業施設と連携したバス到着アナウンスの実施(H29～R2.9検討)(R2.10～実施)※P22	B	R2年度の実施に向けて検討を行った。 (協力いただける商業施設の選定を事務局で選定中。)	導入可否の判断も含めて引き続き検討する。
	・バス停オーナー制度の継続実施【継続】(H29～R3実施)※P22	B	オーナー数の増減はなく、継続して実施した。	現在のオーナーを減少させないように引き続き継続依頼を行っていく。
	②地域や企業、学校と連携した取り組み ・バス停周辺における環境整備、清掃、緑化など(H29～R3実施)※P23	A	地元自治会と協力し、バス休憩所の除草作業を行った。	広報誌にてベンチの寄付などを呼びかけることや、自治会等へ協力を仰ぎながら環境整備を進めていく。
・夏休み小学生50円バスの継続実施【継続】※P23 ・中学校卒業予定者を対象とした利用啓発活動の継続実施等(H29～R3実施)※P24	A	豊橋市と連携し、夏休み小学生50円バスを実施した。(利用者増)	引き続き豊橋市と協力しながら事業を継続する。 市内中学校へ利用啓発用チラシの配布を依頼する。	

# 今年度評価及び来年度の取組提案 (事務局案)

※自己評価の三段階評価

- A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著
- B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある
- C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価	来年度の取組提案
バスへの愛着(マイバス意識)を高める事業	③交通事業者と連携した取り組み ・バスの日イベントでの啓発活動の実施 等 (H29～R3実施)※P24	B 交通事業者と協力して公共交通に関する利用啓発を実施した。	交通事業者と協力しながら事業を実施する。
	④コーちゃんバスを上手に利用する会の取り組み ・コーちゃんバスイメージアップの推進、企画乗車券の企画 等 (H29～R3実施)※P24	A 定期的に開催し、利用者の立場から意見を出してもらっている。観光の要素を取り入れた企画も協力して検討中。	今年度に引き続き事業を継続する。
多様な主体による取り組み	湖西市地域公共交通会議の継続的開催【継続】)※P24	B 継続実施中	今年度に引き続き事業を継続する。
	湖西市バス運行評価改善委員会の継続的開催【継続】)※P24	B 継続実施中	今年度に引き続き事業を継続する。
	コーちゃんバスを上手に利用する会の立ち上げ・継続的開催)※P24	B 平成29年に立ち上げ、今年度は2回開催した。	今年度に引き続き事業を継続する。

## コーちゃんバス各路線別評価及び来年度の取組提案 (事務局案)

※自己評価の三段階評価

- A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著
- B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある
- C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価	来年度の取組提案
拠点内巡回・拠点アクセス	①コーちゃんバス(白須賀新居鷺津線) ・現行サービス水準での運行【継続】(H29～R1.9実施)※P6、P32～P34	B ・小学生の通学利用者が減少したため、それ以外の便は利用者の維持ができていない。 ・運転手の休憩時間を確保することにより、更なる安全性の向上及び効率的な運行を目的として、可能な限り利便性を落とさないダイヤ改正を令和元年10月から実施した。	・長大な路線のため便数が少なく、乗車時間も長い。また、白須賀地区において、デマンド型乗合タクシーが運行しており、運行エリアが重複している。地域住民の移動ニーズや実態を把握し、それらに合った路線改善を検討する。(現在検討中) ・老人福祉センターバス停について、閉館後にバス停を通過する便が存在するため、乗降者を再度確認し路線の縮小を検討する。

# 今年度評価及び来年度の取組提案 (事務局案)

## コーちゃんバス各路線別評価及び来年度の取組提案 (事務局案)

※自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著

B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある

C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度の取組みに関する評価	来年度の取組提案	
拠点内 巡回・拠点 アクセス	②コーちゃんバス（白須賀鷺津線） ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29～R1.9実施)※P6、P32～P34	B ↓ A	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運行ルート上にある地域から鷺津地区への移動に利用されており、利用者は昨年度と比較して増加している。</li> <li>・運転手の休憩時間を確保することにより、更なる安全性の向上及び効率的な運行を目的として、可能な限り利便性を落とさないダイヤ改正を令和元年10月から実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白須賀地域において、デマンド型乗合タクシーが運行しており、コーちゃんバスと運行エリアが重複している。地域住民の移動ニーズや実態を把握し、それらに合った路線改善を検討する。（現在検討中）</li> </ul>
	③コーちゃんバス（白須賀岡崎線） ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29～R1.9実施) ※P8、P38～P41	B ↓ C	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新所原駅から笠子公会堂周辺企業への通勤、笠子地区から白須賀小学校への通学、白須賀地区から新所原駅、浜名病院への移動に利用されており、利用者は昨年度と比較して減少している。</li> <li>・運転手の休憩時間を確保することにより、更なる安全性の向上及び効率的な運行を目的として、可能な限り利便性を落とさないダイヤ改正を令和元年10月から実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白須賀地域において、デマンド型乗合タクシーが運行しており、コーちゃんバスと運行エリアが重複している。地域住民の移動ニーズや実態を把握し、それらに合った路線改善を検討する。（現在検討中）</li> </ul>
	④コーちゃんバス（岡崎循環線） ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29～R1.9実施) ※P9、P42～P43	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運転手の休憩時間を確保することにより、更なる安全性の向上及び効率的な運行を目的として、可能な限り利便性を落とさないダイヤ改正を令和元年10月から実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・昨年度と比較して利用者は減少しており、他路線と比較しても利用者の低調が目立つ。</li> <li>・岡崎鷺津線、白須賀岡崎線と運行ルートが重複する路線と合わせて路線改善を検討する。（現在検討中。）</li> </ul>
	⑤コーちゃんバス（岡崎鷺津線） ・現行サービス水準での運行【継続】 (H29～R1.9実施) ※10、P44～P48	B	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運行ルート上にある地域から鷺津地区及び岡崎地区への移動に利用されており、利用者は昨年度と比較して減少している。</li> <li>・運転手の休憩時間を確保することにより、更なる安全性の向上及び効率的な運行を目的として、可能な限り利便性を落とさないダイヤ改正を令和元年10月から実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岡崎鷺津線、白須賀岡崎線と運行ルートが重複する路線と合わせて路線改善を検討する。（現在検討中。）</li> </ul>

# 今年度評価及び来年度の取組提案 (事務局案)

## コーちゃんバス各路線別評価及び来年度の取組提案 (事務局案)

※自己評価の三段階評価

A：事業が適切に実施・検討された、効果が顕著

B：事業が適切に実施・検討された、一定の効果がある

C：事業が実施・検討されていない、改善が必要

事業名	事業内容	今年度の取り組みに関する評価	来年度の取組提案
拠点内 巡回・拠点 アクセス	⑥ コーちゃんバス (知波田鷲津線) ・ 現行サービス水準での運行【継続】 (H29～R1.9実施) ※P11、P48～P51	B ↓ A  ・ 知波田地区の小学生の通学、入出地区から鷲津地区への移動に利用されており、利用者も昨年度と比較して増加している。 ・ 運転手の休憩時間を確保することにより、更なる安全性の向上及び効率的な運行を目的として、可能な限り利便性を落とさないダイヤ改正を令和元年10月から実施した。	・ 11月から知波田地区でデマンド型乗合タクシー (実証実験) が開始されるため、運航エリアが重複する。地域住民の移動ニーズや実態を把握し、それらに合った路線改善を検討する。(現在検討中)  ・ 効率的な運行を目指し、サービス水準を限りなく維持しながら入出新所鷲津線との統合の可否を検討する。(現在検討中。)
	⑦ コーちゃんバス (鷲津循環線) ・ 現行サービス水準での運行【継続】 (H29～R1.9実施) ※P12～P13、P52～P56	B ↓ A  ・ 効率的な運行を目的として、可能な限り利便性を落とさないダイヤ改正を令和元年10月から実施した。	・ 鷲津循環線全体を見れば利用者は昨年度と比較して増加しているが、西回り、東回りの夕方の便は低調である。 ・ 一方通行のルートであり、逆回りがないため、長時間乗車するケースが見受けられる。西回り及び東回りの統合を視野に、乗車時間の短縮に繋がる様な路線改善の可能性を検討する。
	⑧ コーちゃんバス (入出新所鷲津線) ・ 現行サービス水準での運行【継続】 (H30.4～R1.9実施) ※P14、P56～P60	B ↓ —  ・ 入出新所地区から鷲津駅への移動、鷲津駅から浜名湖電装への通勤に利用されており、夕方の便も高い利用者数を維持している。	・ 効率的な運行を目指し、サービス水準を限りなく維持しながら知波田鷲津線との統合の可否を検討する。(現在検討中。)